

海風日記

さまざまな記憶を包含した貴重な収蔵品が日本郵船歴史博物館にあります。海風が日記をめくるように積み重ねた歴史を紹介します

“ 記念洋酒 ”



ウイスキーボトル (未開封)
高さ 29.6cm
底辺の直径 8.0cm

来歴を調べると、寄贈者の母の遺品にあつたウイスキーボトルで、1993年にコンテナ船「California Saturn」で日本に運ばれ、当時の博物館準備室に寄贈されたものだそうです。寄贈者の祖父はシアトル、アラスカ(共に米国)で水先人をしていたようで、NYKの船長とも面識があったのでしょうか。1928年のシアトル航路には「常磐丸」、「静岡丸」、「伊豫丸」、「横濱丸」(二世)、「富山丸」、「加賀丸」、「三島



丸」が就航していました。話はややそれますが、今でいう社規則にあたる「社規類纂」の中に、「船内酒食接待心得に関する件」という項目があり、船長は乗船客以外に官公吏および水先人などにも船内で酒類を出し、もてなすことができました。当時前述の船のいずれかの船長が、荒天で出航が遅れたか、はたまた思いがけない巡り合いに触れたかの折に、寄贈者の祖父である水先人を船内に招き、その記念としてこのウイスキーボトルを贈ったのではないのでしょうか。

入館料：一般400円、シニア(65歳以上)・中高生250円、小学生以下無料
(NYKおよびグループ会社社員と同伴者1人まで、社員証の提示で入館料無料)
■ウェブサイト：<http://www.nyk.com/rekishi>

問い合わせ

日本郵船歴史博物館

- 所在地：神奈川県横浜市中区海岸通3-9
- 電話：045-211-1923
- 開館時間：午前10時～午後5時
(最終入館：午後4時30分)
- 休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日)

- 入館料：一般400円、シニア(65歳以上)・中高生250円、小学生以下無料
(NYKおよびグループ会社社員と同伴者1人まで、社員証の提示で入館料無料)
- ウェブサイト：<http://www.nyk.com/rekishi>